

令和7年度 山口県学力定着状況確認問題の結果について【小学校】

下松市教育委員会

1 結果の公表 にあたって

令和7年度「山口県学力定着状況確認問題（CBT方式）」は、児童生徒の学力の状況や生活習慣、学習環境の状況を調査し、県内すべての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図ることを目的として実施しました。

今回の結果をもとにして、本市におきましても、引き続き、学校と家庭・地域が連携・協働し一体となった取組を推進してまいりますので、御協力をお願いします。

○ 実施期日

- ・令和7年10月15日（水）～10月21日（火） 小学校5年、中学校1年
- ・令和7年10月10日（金）～10月15日（水） 小学校6年、中学校2年

○ 実施内容

小学校5、6年生 国語、算数

中学校1、2年生 国語、数学 （※中学校2年生は英語も実施）



2 教科に関する問題の結果について

【国語】 5年生は県平均正答率を上回っているが、6年生は下回っている。

【算数】 5年生は県平均正答率を上回っているが、6年生は同程度である。

6年生は、昨年度、国語、算数とも、記述式問題の正答率に課題が見られましたが、今年になって改善が図られつつあります。5年生は、短答式や記述式問題でも比較的抵抗なく取り組んでいます。引き続き記述式問題に取り組む場面を増やし、さらに思考力や表現力を伸ばしていきたいと考えています。

◎（市平均正答率の高かった問題） ▲（市平均正答率の低かった問題）

◎ 目的を意識し、中心となる語や文を見つけて要点を捉えること（5年）

◎ 目的に応じて、文章と文章を結び付けるなどして、必要な情報を見つけること

▲ 引用しながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること（5年）

▲ 修飾と被修飾の関係について理解すること（6年）



国語

算数

◎ 分数の意味を理解し、数直線上に表すこと（5年）

◎ 分数の通分、約分の意味を理解すること（6年）

▲ グラフから必要な情報を読み取り、その根拠を考察すること（6年）

▲ 直径と円周の関係について、説明すること（6年）



3 課題の見られた問題例

国語 書き表し方を工夫して記述する問題

【5・6年】

3 〈暑い夏を涼しく過ごすための報告書〉 抜粋

(3) 山口さんは、【報告書】の書き表し方について友達に相談し、【報告書】の_____部をくわしく書いたほうがよいと考え、次の【調べたこと】を見直しました。あなたが山口さんなら、どのように書き直しますか。あの条件に合わせて書きましょう。

【調べたこと】

(調べて分かったこと)

- 打ち水
- ・朝夕に水をまく。
- ・じょう発するときに、地面の熱をうばう。

○緑のカーテン

- ・窓を植物でおおう。
- ・日光をさえぎる。

(実践して分かったこと)

- 打ち水
- ・水をまくだけだから、簡単だった。
- ・少し時間がたつと、すずしくなった。

○緑のカーテン

- ・緑のカーテンを作らなかった去年よりも、すずしく感じられた。
- ・見た目もすずしくなった。

温度を下げる工夫をする

温度を下げる工夫をする

温度を下げる工夫をする

(条件)

○【報告書】の_____部がくわしくなるように、書き直すこと。(一文でなくてもよい)

○【調べたこと】の(調べて分かったこと)と(実践して分かったこと)のそれぞれから言葉や文章を取り上げて書くこと。

○ 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

5年生正答率	6年生正答率
26.5	39.2

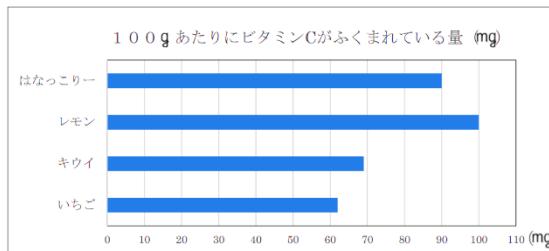
5年生・6年生とも同じ問題が出題されています。条件に合う作文を書くこと、文を整えて書くことに課題が見られます。

算数 グラフからの情報を読み取り、その根拠を説明する問題 【5年】

5 抜粋

(2) かずきさんは、はなっこりーにふくまれているビタミンCの量が、レモン、キウイ、いちごよりも多いかどうかを調べています。調べていると、下のグラフを見つけました。

グラフ



はなっこりーに130gにふくまれているビタミンCの量が、レモン100gにふくまれているビタミンCの量よりも多いかどうかについて述べた下のア、イの文章のうち、正しいものを選んで、その記号を書きましょう。また、その記号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

ア レモン100gより、はなっこりー130gにふくまれているビタミンCの量の方が多い。

イ レモン100gより、はなっこりー130gにふくまれているビタミンCの量の方が多い。

5年生正答率

9.4

【解答例】

はなっこりー130gは、はなっこりー100gの1.3倍なので、はなっこりー100gにふくまれているビタミンCの量も1.3倍だと考えられる。だから、はなっこりー130gにふくまれているビタミンCの量は、 $90 \times 1.3 = 117\text{mg}$ よって、レモン100gあたりにふくまれているビタミンCの量100mgより多いです。

「ア」を選んだ理由について、式や言葉で説明することに課題が見られます。

4 今後の取組

★ 学 校

● 学校の組織的取組の強化

(教科・学年の枠を超えた研修の推進、学力向上プランの見直し・改善、中学校区における小中連携の取組、ICT機器を活用した授業実践等)

● 児童生徒の「学力」の向上をめざす授業改善

(「キラリくだまつ授業づくり」の活用、誤答分析を生かした授業改善、「学び直しの場」の充実等)

● 校内研修の活性化と指導の充実

(「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業や研修の充実、「やまぐち学習支援プログラム」や「よむ yomu ワークシート」の活用等)

★ 家庭・地域

● 学習・生活習慣の確立

(「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活習慣の見直し等)

● コミュニティ・スクールを生かした学習支援、ユニット型研修による人材育成 (地域人材による学習支援、学力向上をテーマにした児童生徒、地域、教職員等による話し合い(学力熟議))

★ 下松市教育委員会

● 学校担当主事等による伴走支援

● 「キラリくだまつ授業づくり」の実践事例の紹介

● 課題に関する情報提供

● 「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりに関する指導・助言

● 下松市学習指導実践研究校の指定

● 下松市教育研究所における人材育成

● 学力向上担当教員等研修会の実施による研修の質の向上等